

人体の構造と機能及び疾病

問題 1 成熟時の発達を100%としたスカモン(Scammon, R.)の臓器別発育曲線に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 25歳を100%として表している図である。
- 2 身長など一般型はS字型カーブを示す。
- 3 リンパ型は12歳頃に約90%となる。
- 4 神経型は12歳頃に最も発達する。
- 5 生殖型は12歳頃に70%となる。

問題 2 事例を読んで、国際生活機能分類(ICF)のモデルに基づく記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

Aさん(78歳, 男性)は脳梗塞を発症し左片麻痺かたまひとなった。室内は手すりを伝って歩いている。外出時は車いすが必要で、近隣に住む長女が車いすを押して買物に出かけている。週1回のデイサービスでのレクリエーションに参加するのを楽しみにしている。

- 1 年齢, 性別は「心身機能」に分類される。
- 2 左片麻痺は「個人因子」に分類される。
- 3 手すりに伝って歩くことは「活動」に分類される。
- 4 近隣に長女が住んでいるのは「参加」に分類される。
- 5 デイサービスの利用は「環境因子」に分類される。

問題 3 次のうち、身体障害者手帳の交付対象となる内部障害として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 視覚障害
- 2 そしゃく機能障害
- 3 平衡機能障害
- 4 ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害
- 5 体幹機能障害

問題 4 目の構造と病気に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 眼球の外層にある白目の部分は角膜である。
- 2 白内障は水晶体が混濁してものが見えにくくなる。
- 3 緑内障は眼圧が下がって視野障害を来す。
- 4 加齢黄斑変性症では視力は保たれる。
- 5 糖尿病性網膜症では失明は起らない。

問題 5 自閉スペクトラム症(ASD)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 成人になってから発症する。
- 2 こだわりは強くない。
- 3 幻覚がみられる。
- 4 常同的な行動は認められない。
- 5 相手の気持ちを理解することが苦手である。

問題 6 次のうち、精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM-5)において、発達障害に当たる「神経発達症群 / 神経発達障害群」に分類されるものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 神経性無食欲症
- 2 統合失調症
- 3 パニック障害
- 4 適応障害
- 5 注意欠如・多動症(ADHD)

問題 7 廃用症候群に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 若年者にも生じる。
- 2 数日間の安静では、筋力低下は起こらない。
- 3 長期臥床がしやうにより筋肉量が増加する。
- 4 骨粗鬆症こつそしょうしょうは安静臥床により改善する。
- 5 予防することはできない。